

国民大運動実行委員会

第084号
2023年
3月16日

「軍事費を削って、暮らしと福祉・教育の充実を」
国民大運動実行委員会
〒113-8462 文京区湯島2-4-4 全労連会館内
Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620

～第211通常国会 安保破棄中実委・中央社保協・国民大運動 及び大軍拡 NO! 連絡会 共催 3.15 定例会国会行動～

平和、いのち、暮らし、地域を壊す戦争準備の大軍拡・大增税 NO!

平和と人権、いのちと暮らしを守る、まっとうな政治へ変えよう!



3月15日、三者と大軍拡 NO! 連絡会共催による定例会国会行動は、全商連の中山眞常任理事による司会のもとで170人が参加しました。いま、参議院では予算委員会がおこなわれていますが、焦点となっているのは、放送法の政治的公平性の解釈変更に関する政治的な圧力がかけられていた問題です。総務省の内部文書から、介入がおこなわれた疑惑が浮彫になり、真相究明が求められています。参加者は「放送法疑惑の徹底究明をおこなえ!」などと、自治労連の小原徹也中央執行委員によるコールで、国会に向けて声をあげました。

当日は、埼玉大運動実行委員会や東京土建による国会行動もとりくまれました。

なんとしても、岸田暴走政権の悪政をくいとめよう!



主催者を代表して挨拶をおこなった全日本民医連の木下興事務局次長は、「政府は『防衛力整備計画』として、敵基地攻撃の報復に備え、全国300近くの自衛隊基地の地下化など強硬化に向け、5年間に4兆円、すでにゼネコンとも協議している」と指摘。また、南西諸島で急ピッチに進む軍事要塞化についても、石垣市議会は意見書を採択し「反対の声が急速に広がっている」と報告。「5年間で43兆円もの防衛財源確保法案の成立を狙い、軍拡予算のツケを国民に押し付け、教育、子ども予算や物価高騰に何の具体策を講じない岸田政権の悪政に、統一地方選で審判をくだし、まっとうな政治へとかえていこう」とよびかけました。

戦争につながるどんな小さなことも、見逃してはいけない!



国会情勢を報告した日本共産党国会議員団の本村伸子衆議院議員は、「いま日本は大軍拡にお金を使っているが、そんな余裕はないのではないか。OECD諸国で最低基準の保育士基準。医療・介護、保育、学童、障害者施設や教育など、子どもファーストではなくワーストだ。広島1区から選出された首相の下で進める憲法を踏みしめる大軍拡は、被爆2世として許す訳にはいかない」とつよく批判。「ウィシュマ・サンダマリさんが亡くなられて2年、国会論戦を通じて、入管が変わったとは思えない。いのちや尊厳を軽視している入管に対し、国際基準に沿った改善こそが必要だ」とし、そのためにも全力をあげると訴えました。

「新婦人は、2月8日に47万人分の秋の行動署名を国会に提出しました。きょうはその残りの署名です。午前中、埼玉デーでも国会議員の方々に『軍拡よりも、暮らしに税金を使って』と訴えてきました。声を届けてください」と述べて、26,930人分の署名を本村伸子衆議院議員に託しました。



署名を手渡しグータッチする、新婦人中央本部の浅井まり中央常任委員。写真右は、発言する新婦人埼玉県本部の高田美恵子会長

ミサイルよりもミルクを！ 乳を搾り、牛を生かすための補助金こそ！

農民連の藤原麻子事務局長は、「食健連と共にとりくんだ『畜産、酪農の灯を消すな！』の運動が世論を動かし、ネット署名が1万9千筆に迫っており提出に向けてさらに広げていく」と決意を表明。「いま、学校給食では輸入脱脂粉乳を関税ゼロで使用しており、37都府県で輸入に頼っている。せめて学校給食用脱脂粉乳は国産のものを。トマホーク0.5機分の補助金で国産に切り替えることができる。『乳を搾るな。牛を殺せ』と、酪農家が泣く泣く生乳を廃棄し、乳牛を淘汰している現状からすれば、不必要な乳製品の輸入を減らすことを大前提に乳を搾り、牛を生かすための補助金こそが求められている」と訴えました。



2年前と変わらない人権侵害の入管法改定案は、廃案に！



首都圏移住労働者ユニオンの本多ミヨ子書記長は、3月7日に閣議決定された入管法改定案について、2年前に廃案になったものとほとんど変わらないと報告。「ビザのない人の在留特別許可について、これまでは認められなくても説明などなかったが、説明するよう法案に入れるとのこと。そんなことは法律を変えなくてもできることであり、説明もなかったこれまでがおかしい」と述べ、「3回目以降は申請中の強制送還が可能となる場所は全く変わっていない。外国人、難民に対する、入管の人権無視の姿勢をあらわにしたものであり、たたかいはこれから。廃案にするため、ぜひ、力を貸してください」とよびかけました。

いのちと安全を守るために、大軍拡の流れを止める！



憲法労組連に参加する航空連の竹島昌弘事務局次長は、「航空産業は平和でなければ成り立たない」と強調。「1999年に新ガイドライン関連法案反対の一点で『陸海空港労組20団体』に加わり、『運輸労働者は人を殺す手伝いはしない、殺されない』との思いで活動してきた」と表明。「憲法改悪反対の一点で、憲法労組連の立ち上げにも加わり運動してきたが、『安保3文書』による大軍拡が進められ、憲法9条が改悪されたら、間違いなく攻撃される可能性は高まり、民間航空の安全は脅かされる。国民・利用者のいのちと航空の安全を守るために、憲法9条を守り、大軍拡の流れを止めるために奮闘する」と決意を述べました。



いのち、暮らしを守る具体的施策にとりくむよう、運動で迫っていこう！

安保破棄中実委の東森英男事務局長は、「大軍拡・大増税の岸田政権の暴走を何としても止めていくたたかいが求められている」と強調。「アメリカべったり、戦争準備の軍拡をやめて、憲法に基づき平和を築く役割を政府に求めている。国民のいのち、暮らしを守る具体的施策にとりくむよう、私たちの運動で迫っていこう。そのためにも大軍拡 NO！連絡会が提起する署名を統一地方選のたたかいと結合して、大きく広げていこう」とよびかけて、行動提起をおこないました。



第211 通常国会（1/23～6/21 閉会予定） 今後の定例国会行動の予定

◆ 12:15～13:00 ◆ 衆議院第2 議員会館前 ◆ 5月連休明けは日程を変更します
3/29、4/12、4/26、**5/17**、**5/31**、**6/14**

今後のとりくみ

- ◆ 3月19日(日)14:00～ 軍拡やめろ！軍事費（防衛費）増やすな！暮らしをまもれ！
入管法改悪反対！3・19 国会議員会館前行動』第2 議員会館
主催：総がかり行動実行委／全国市民アクション
- ◆ 3月22日(水)11:00～ 若者も高齢者も安心できる年金と雇用署名提出行動
衆院第1 大会議室 主催：全労連／年金者組合
- ◆ 3月23日(木)12:30～ マイナンバー取得強制反対院内集会 衆院第2 多目的会議室
主催：マイナンバー反対連絡会／中央社保協／保団連
- ◆ 3月24日(金)18:30～ 『軍拡やめろ！軍事費（防衛費）増やすな！増税反対・暮らしを守れ！3・24 国会正門前行動 主催：総がかり行動実行委